

中西だより

平成 28 年 10 月 3 日
練馬区立中村西小学校
No. 6 (10月号)

「読書」のすすめ

校長 神永 武志

10月1日に5年生の移動教室の岩井から戻りました。そのため、この便りの配布が3日(5年生以外)、4日(5年生)となりましたことをご了承ください。

何をやっても取り組みやすい秋です。スポーツ、食欲、読書、実り、紅葉、芸術、行楽など、いろいろ浮かびます。自ら試してみようという気があれば、何でもできるのでしょうが、私の場合「時間」を理由に、できそうにないと考えてしまうところがあります。それでも、夏休み中、何回か夕方に、「ウォーキング」に挑戦しました。今でも、帰宅後に時間があれば取り組んでいます。我ながら、三日坊主にならずに続いているかなあと考えているところです。また、比較的取り組みやすい「読書」については、往復の電車の中で行っています。

さて、書店では「読書の秋」に因んで、たくさんの本が紹介されています。本校でも、学校図書館管理員の小林先生が、図書委員会の児童とともに、2階の廊下の掲示板に丁寧に紹介をしてくれています。「子ども読書の日」は4月23日です。今年は4月23日から5月12日が「子ども読書週間」でした。本校でも、時期は少しずれますが、6月、9月、2月に読書旬間として、全校的な取り組みをしています。実施している内容としては、朝読タイム、アニメーション、ブックトーク、本の探検ラリー、お話の会、本の紹介・展示、図書委員会発表、図書だより発行などです。これらを通して、読書好きな児童に育ってほしいと期待しているところです。

個人的にも私は、「本を読める力」は、将来的には子どもの学力になると思っています。読むことで「語い」や「言葉」が豊富になります。読むことで「漢字」が学

べます。読むことで「言語の意味」が想像できます。読むことで「文章」を知ります。読むことで「文章の表現」を身に付けられます。読むことで「想像力」が身に付きます。読むことで様々な「生き方」を知ります。……私は、これほどあるだろうと、教員をしてきた経験上、感じています。読書ができる児童は、読めば読むほど成長に結びついていました。そして、「読めれば、書けるようになる。」とも言えます。反対に、「読めなければ、書けない。」のです。担任時代に、どの子も「読書が大好き」と言える子に育ってほしいと願って行っていた読み聞かせに、目を輝かせて聞いていた子どもたちを今でも思い出します。その子どもたちの成長は、本当に著しかったと記憶にあります。

この秋、どの子も「読書が大好き」となってほしいものです。そのためにも、学校では、先の取り組みに力を入れています。そうすると、ご家庭では「どうすれば読書好きになるか」ということにはつきまします。様々な個性あるお子さんの指導において、一概に、「こうすればこうなる」とは言えないところです。しかし、以下の方法は、私からの一押しと思っています。

- ・読み聞かせ(何度も数多く繰り返し)
- ・家庭や図書館、書店で読みたい本の選択と一緒に
- ・読み聞かせた本を、目に付く身近な所に置いておく
- ・大人が読んでいる姿を見せる
- ・家庭で本についての話題を弾ませる
- ・長編は読み切る楽しさを語る

実践をしていただけると嬉しいです。



今後の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
10/2	3 全校集会 あいさつ週間 5年振替休業日	4 1・2年遠足	5 体育朝会 4年交流学习	6 たて割り班集会 委員会活動	7	8 土曜授業 1年アニメーション(1・2校時) 6年美しい日本語(3・4校時)
9	10 体育の日	11 全校朝会 1・2年遠足予備日	12 研究授業のため 6・2以外4時間授業	13 児童集会 クラブ活動	14 ロング集会(3・4校時)	15
16	17 全校朝会	18 避難訓練(起震車体験) クラブ活動	19 教育会全体研究会 のため4時間授業	20 後期委員会活動開始	21	22
23	24 全校朝会	25	26 音楽朝会 お誕生日給食	27	28 音楽会(児童鑑賞日)	29 音楽会(保護者鑑賞日)
30	31 振替休業日	11/1 開校記念日	2	3 文化の日	4 就学時健康診断のため 3時間授業(給食有り)	5

10月の生活目標 すすんであいさつをしよう